

都市地理Gの中間報告



地下環境プロジェクト

中間報告会

2007.5.22

報告内容(広島全体会議以降)

- 1.追加メンバー
- 2.STOTENの執筆スケジュール
- 3.ソウル調査報告(2007年3月実施)
- 4.DB作業、研究調査進捗状況報告
- 5.2008年度調査スケジュール
- 6.成果発表(公表について)
- 7.都市セミナー
- 8.その他

1.追加メンバー

- 井上 学氏
- 立命館大学歴史都市防災研究センター R A
- 専門:交通地理学
- 交通体系(道路・鉄道・運河など)の変遷に関する研究を担当
- 週2日を立命館大学歴史都市防災研究センター、月1日を地球研にて、地図・衛星画像・都市地理資料などの収集・データベース化、GIS化など

2.STOTENの執筆スケジュール

Yoshikoshi et al: Changes of the hydrological environment accompanying the urban development and its influences on the subsurface.

東京・大阪・バンコクの都市発展と水環境の変化

- 日本語原稿全体チェック・・・ 5月31日締め切り
- 日本語原稿最終チェック・・・6月15日頃まで
- 日本語原稿英訳、Native Check・・・7月10日位まで
- 英語原稿全体チェック・・・7月下旬
- 最終チェック・・・7月末日
- 投稿・・・最終チェック後投稿(7月31日迄)

3. ソウル調査報告

- 調査時期: 2007年3月11～15日
- 調査メンバー: 谷口智雅・山下亜紀郎・梁 海根(現地協力者)
- 調査目的: General survey、地図・資料収集、デジタルデータ・GISの整備状況の把握、1910年代に存在していた井戸の分布状況の調査
- 地形図・整備されているデジタルデータについては入手が可能だが、利用制限・国外持ち出し制限があるため、公式な利用許可申請が必要(カウンターパートナー?との要調整)

4. DB作業、研究調査進捗状況報告

- 東北大学外邦図目録、京都大学と東京大学駒場の外邦図のデータベース化
 - 東京・大阪の土地利用・人口等のGIS化
 - バンコクの統計資料の整理、デジタル化
 - バンコク地図整理、デジタル地図化(古地図は未収集)
 - 対象都市の気候データの収集、整理
- 資料・地図の目録デジタルデータ等は地球研サーバーにアップ
- 東京・大阪の都市発達と水利用の現地調査随時進行
 - バンコク・ソウルを先行進行

5.2008年度調査スケジュール

- 他のGの調査に併せてバンコク調査・・・日程要調整
(連携した共同研究としての成果を意識した調査)
- 台北調査・・・2008年3月予定
- ソウル・マニラ・ジャカルタ(予算次第)・・・時期未定
- 東京・大阪・・・適宜

- 2007年7月末、2008年3月にG会議実施予定

6.成果発表(公表について)

- 1. バンコクの新旧景観写真集の翻訳を検討
新たにスケッチ・地上写真・空中写真・地図なども利用することも検討
- 2. シンポジウムの開催
都市地理Gメンバー、またはそれに適任者を加えて、日本地理学会でシンポジウムを開催の検討。
- 3. 都市セミナーの開催
年に1つの調査対象都市を取り上げて、都市地理Gメンバー(あるいは地下プロメンバー)に国内外の適任者を加えて、都市の歴史・文化・都市・環境などのセミナーの企画・実施

7.都市セミナー

- 目的:各都市の最新情報・問題点を要約
- 対象都市:バンコク(第1回)
- 開催時期:10月末 10月20、27日(土)?
- 開催場所:京都(地球研?)
- テーマ:「バンコクの都市の発展と文化」(仮);バンコクの都市発達の歴史・仏教と寺院の分布・交通体系、水路と商業など
来年度以降、台北・ジャカルタ・・・

8.その他

- News letter No.3 都市地理Gの紹介